

35 道具はおもちゃではありません



今週2つの大きな事件が報道されました。一つはオンラインゲームで知り合った男性に市内の小学生が誘拐されたというもの、もう一つは都内の小学生がスマホアプリで知り合った男性に連れまわされたとい

うものです。

インターネットはすでに身近な存在であり、学校でも教材づくりや天気などの様々な情報収集に教職員も活用しています。子どもたちも、調べ学習の資料収集や地図の検索などに使用しています。またネットワークエチケット(ネチケット)の指導を通してインターネットにおけるルールやマナー、利用に際しての注意点などを伝えているところです。さらには今回の新型コロナ感染にともない、インターネット配信のシステム等を整え、学びが止まらないように横浜市が環境整備を進めています。この「校長だより」もインターネットの恩恵で伝えることができています。

道具は正しい使い方をするると絶大な効果を生み出します。

「木片」「石」「骨」などから始まったこの道具やがて金属を加工する技術を手に入れさらに進化していきました。パソコンもインターネットも AI も私自身は「道具」としてとらえています。正しく使ってこそ、人の役に立つのです。決して「おもちゃ」ではありません。例えばナイフや自動車を「おもちゃ」として使ったら「道具」は「凶器」にかわりま



す。

子どもたちは、インターネットという「道具」を使用しています。約束やマナーを覚え守り、正しい使い方を身に着けなければ、自分や他者を傷つけることとなります。ご家庭で再度、フィルタリング等の対策を講じてください。昨年もこの校長だよりで伝えさせてもらいましたが「信じているから…だけで大丈夫？」いえ大丈夫ではありません。取り返しのつかないことになってからでは遅いのです。